

1（令和7年6月分）

種 類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水 産 物 全 般	6月の総入荷量は前年同月比で13%下回り、総取扱金額は前年同月並みであった。 7月ははもの入荷が最盛期を迎える。京都では、夏の味覚として知られ、定番の湯引きをはじめ、天ぷらや蒲焼きでもおいしく食べることができる。お好みのメニューで、ぜひとも堪能してほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で18%下回り、単価は17%上回った。 品目別には、かつお、まあじの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。まいわし、はも（近）の入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は3%上回った。 品目別には、冷さば、冷さけの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷たらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で6%下回り、単価は7%上回った。 品目別には、塩銀さけ、塩さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。開干あじ、干ささかれいの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	京都、長崎、石川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で21%下回り、単価は16%上回った。
さ ば	富山、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は需要の増加により5%上回った。
す る め い か	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で76%上回り、単価は需要の増加により26%上回った。
か つ お	三重、高知、千葉で水揚げされたものが主体となる入荷で入荷量は前年同月比で64%下回り、単価は118%上回った。
は も (近)	愛媛、兵庫、徳島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で11%上回り、単価は16%下回った。
い さ き	長崎、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は23%上回った。
太 物	入荷量は前年同月比で27%下回り、単価は7%上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で１３％下回り、単価は２４％上回った。
冷 え び	入荷量、単価ともに前年同月並みであった。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で１１％下回り、単価は１０％上回った。
身 欠 に し ん	入荷量は前年同月比で１２％下回り、単価は前年同月並みであった。